

『喜んであなたのパンを食べなさい』

— ともに学ぶ「コヘレトの言葉」 —

マリア・アントニア・マルケス、中ノ瀬重之＝著

大久保徹夫、小井沼眞樹子＝訳



ラキネット出版、2009年1月刊行
四六判 178頁 税込 1,050円(本体 1,000円)

この本は、ブラジルのベルボ聖書センターが作成している聖書学習ガイドシリーズの一冊です。個人またはグループで聖書を学び、困難な現実から立ち上がって共に生きていく力を言葉から汲み上げていくことを目的としているものです。

空しさや厭世感の漂う「コヘレトの言葉」は難解で親しみにくい文書のように受け取られがちです。しかし、コヘレトの時代と民衆の状況を背景に読み解くと、現代のわたしたちにも鮮やかなメッセージを語り始めます。

ときおりしも、アメリカから端を発した世界金融危機の影響で、日本でも職や家をなくし、食べることに窮している人々が急速に増えています。こうした状況下でわたしたち一人一人がどう生きるべきかを真剣に考えると、この『喜んであなたのパンを食べなさい』が多くの方々に読まれ、その提言が現実に活かされることを願っています。

著者・訳者紹介

マリア・アントニア・マルケス
ブラジル、ミナスジェライス州出身。一九八〇年代より基礎共同体での聖書学習運動に参加。二〇〇八年、サンパウロ・メソジスト大学、聖書学博士課程修了。フェミニスト視点によるユダイト記などの知恵文学聖書解釈の第一人者。

中ノ瀬重之

一九五二年、長崎県神ノ島出身。一九七八年、南山大学哲学科、神学科修了。一九八〇年、司祭叙階。一九九〇年、旧約学者ノルマン・ゴットワルトのもとで聖書学博士課程修了。一九九一年よりベルボ聖書センターの責任を担う。

大久保徹夫

一九四五年、神奈川県川崎市出身。一九六九年、大学院修士課程修了。民間企業の技術開発部門に所属。

一九九九年ころより数回ブラジルを訪問。小井沼夫妻と知り合い、その生き方に共鳴。「ラテンアメリカ・キリスト教」ネットの立ち上げに参画。

小井沼眞樹子

一九四七年、東京出身。一九八六〜九〇年、夫の転勤でブラジル、サンパウロに駐在。一九九六年三月、日本キリスト教団教師検定コース終了、宣教師としてサンパウロ福音教会に赴任。九九年受按。二〇〇六年三月帰国。二〇〇九年三月、再度宣教師として、ブラジル、オリンダに赴任。